

---

# 虐待防止委員会

---

## 目的と役割

- ・虐待防止、身体拘束廃止に向けて取り組む
- ・より良いケアを一緒に考える
- ・虐待をしてしまった場合のフォロー
- ・身体拘束を実施せざるを得ない場合の手続き

## 活動内容

- ① 情報発信（啓発活動）
- ② 問題が発生した場合、迅速に協議
- ③ 記録の徹底
- ④ 研修（社内外）

---

# 事故防止委員会

---

## 目的と役割

- ・各部門で業務遂行する中で、重大事故につながらないために、未然の出来事（ヒヤリハット含む）を情報共有し、分析または対策に努める

## 活動内容

- ① 各部門であがった報告書（ヒヤリハット含む）をもとに、分析・対策を話し合い情報の共有をする
- ② 介護現場でよくある事故、事例をもとに予防策をたてる

# 生産性向上委員会

## 目的と役割

- ・業務の効率を上げる
  - 仕事がスムーズになる
  - 経費を抑えることを意識する
- ・部門を超えて出てきた意見を、委員会として会社や部門へ提案していく

## 活動内容

- ① 各部門スタッフから改善案を収集し共有
  - 改善策を話し合う
- ② 効率化として 5S を掲示
  - 「整理・整頓・清掃・清潔・躰」を意識していく

# ハラスメント委員会

## 目的と役割

- ・働く誰もがイヤな気持ちを抱え込むこと無く、気持ち良く働ける環境づくり  
「声」をあげられる場所づくり
- ・相談窓口機能（スタッフ間、対利用者・家族）  
早期把握—解決—再発防止  
啓発活動—知識の共有—防止意識を高める

## 活動内容

- ① 意見箱の設置
- ② 相談シートの作成
- ③ アンケート（実態調査）
- ④ 啓発活動
- ⑤ 事例報告会
- ⑥ 研修

# 感染症委員会

## 目的と役割

- ・予防の対応

感染を未然に防止（予防策に努める）

- ・発生時の対応

感染拡大しないよう、可及的すみやかに対応する体制を確立させ、適切かつ安全で質の高い支援の提供を図る

## 活動内容

- ① 情報発信、共有（感染状況等）

- ② 記録の徹底

- ③ 研修—社内外

（主に新型コロナウイルス、インフルエンザ、ノロウイルス等）

- ④ 熱中症対策の義務化に伴い、各部門での対策を講じる

---

# 防災・災害対策委員会

---

## 目的と役割

- ・被害を最小限に抑える
- ・業務を継続あるいは、できるだけ早く事業再開させるための体制を構築

## 活動内容

### ① 備蓄倉庫を移す

備蓄内容の管理

### ② 訓練

地震、火災の避難（実際利用者を含めた訓練）

食材を使った訓練